

【取組内容①】 ICT機器を活用した複線型授業の工夫

1. 使用機器・環境等

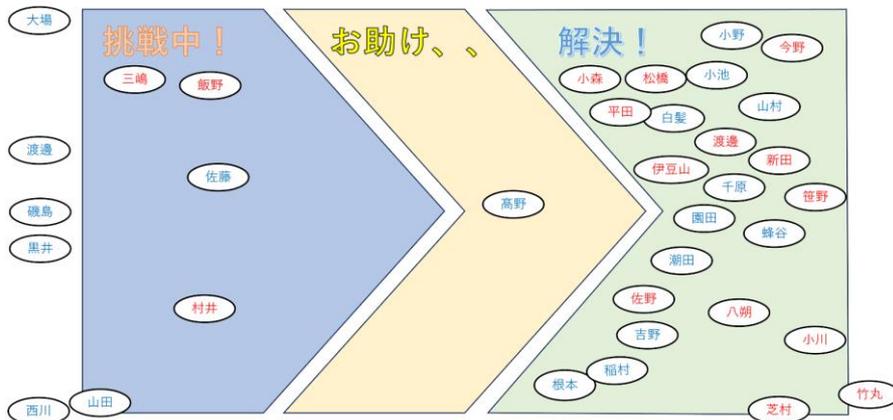
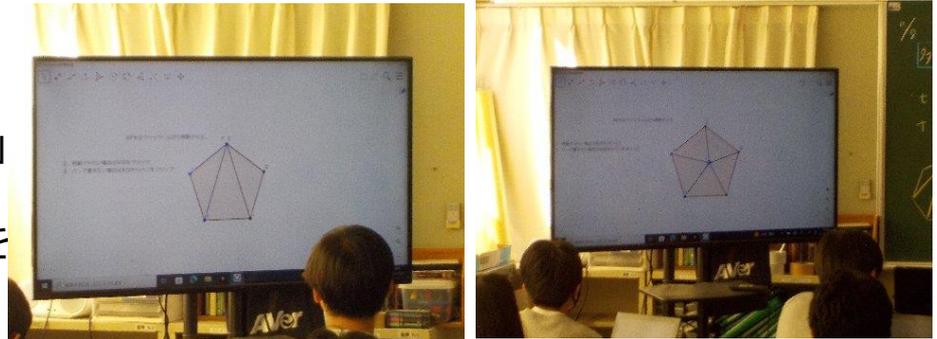
教師:Microsoft Windows 10 Pro 生徒:Microsoft Windows 10 Pro

ネットワーク:Wi-Fi ソフト:Microsoft Teams, 数学学習用の学習支援ソフト, デジタルホワイトボード

2.活用例 複数の考え方ができる課題や難易度の異なる課題を提示して、各自の興味・関心に応じた取り組みをする。

【実践事例1】 中学2年／数学／「図形の調べ方」
「 n 角形の内角の和の求め方を深く理解しよう。」

- ①Teamsで課題を提示
- ②数学学習用の学習支援ソフトで頂点の位置を変えて求め方を考える
- ③デジタルホワイトボードソフトで共有する



《考察》

- ・毎時間は難しいが単元終わり等に回数を重ねることにより、生徒の思考力・表現力の向上が期待できる。
- ・効果を上げるためには教師のより深いアプリや教材の研究が必要である。
- ・生徒が今どの段階にいるかわからなかったもので、PPTの共有機能を使って左図のような表(挑戦中・お助け・解決)を活用することにより、生徒の意欲の持続・向上が見られた。